

長谷川 えつこ

レッツゴー

長谷川通信

2023年 1・2月号 市政活動報告 vol.18

はせがわ えつこ Profile

経歴	2児の母&2匹のママ
日本大学 経済学部 卒業	息子(中学生・バスケット部)
野村証券株式会社	娘(小学生・スイミング)
フルテンプル生命保険	犬(柴犬、チワワ)、猫(保護猫)
株式会社 E-link 代表取締役	趣味
資格	ゴルフ、ZUMBA、サルサ、
宅地建物取引士、秘書検定	マラソン、バレーボール
証券外務員2級、1級小型船舶免許	特技: お弁当作り!

令和4年 第4回市会定例会(11/29~12/23)が開催されました

市第58号議案 横浜市温暖化対策実行計画の策定について

温室効果ガスの削減目標を国の掲げる2030年度46%削減よりも高い、2030年度50%削減を掲げた横浜市の実行計画が議案として提出されました。計画には、横浜臨海部脱炭素イノベーションの創出、脱炭素経営支援の充実、脱炭素に対応したまちづくり、脱炭素ライフスタイルの浸透、そして市役所の率先行動の5つを重点取り組みに設定しました。これら、市内経済の循環・持続可能な発展、並びに市民や事業者の行動変容に資する取り組みを中心に、目標の達成に向けて全力で取り組んでいきます。

市第59号議案 横浜市中期計画2022~2025の策定について

小児医療費助成:子育て世代への直接支援の取り組みとして小児医療費助成事業を拡充することが示されました。子育て支援を強めていくことが重要です。

中学校給食:「中学校給食」について「令和8年度から中学校給食の利用を原則とする」と示され、念願の**全員喫食が実現**されます。栄養価の高い美味い給食が中学生に提供されるよう取り組んでいきます。

「横浜市中期4ヶ年計画」基本計画特別委員会が開催され、中期計画の中で、中学校給食の位置付けが「選択制」から「原則」へと舵が大きく切り替わりました。横浜市が栄養バランスの整った給食を中学生全員に届けることが叶い、**私の公約が実現できたこと**を嬉しく思います。



中学生全員喫食の実現は生徒の成長にとって、また、保護者にとっても大変意義のあることであります。

全ての生徒に届けることは、食を通じて地産、季節等の行事が感じられ、食育を実践するのに相応しいことです。

今まで前に進まなかった中学校給食の早期実現を全学校同時期に行うためにはデリバリーで行うことが必須です。今後も課題を捉え、多くの生徒と保護者の満足度が高い給食の提供を行っていきます。

